

学園の 将来像を 考える



第2回

衣笠フォーラム

話題提供者

奥田 宏 (国際関係学部)
もうお一人 (交渉中)

一時金カット撤回の取り組みに始まった私たち教職員の運動は、現在、学園の民主主義のありかたの論議へと、大きなうねりになりつつあります。ガバナンス文書に対しては、立命館の民主的教學の伝統をあやうくするものとの大きな疑問の声もあがっています。

今回は学園の将来像に深い考えをお持ちのお二人の先生を話題提供者としてお招きし、民主的学園のありかた、これからの立命館の将来について語っていただき、自由に意見交換を行います。総長選挙を控え、立命館の将来を展望する討議の場を提供いたします。

日時：4月26日(水)

18:30 - 20:30

場所：中川会館

101会議室

参加自由。だれでも自由に発言できます。

呼びかけ人

有賀郁敏 (産業社会学部)

朝尾幸次郎 (文学部)

奥田宏 (国際関係学部)

勝村誠 (政策科学部)

小堀眞裕 (法学部)

南野泰義 (国際関係学部)

山下高行 (産業社会学部)